

普及技術

分類名〔草地飼料〕

普 11	飼料用トウモロコシ奨励品種（早生）「パイオニア 108 日」
------	--------------------------------

宮城県畜産試験場

### 要約

飼料用トウモロコシ品種「パイオニア 108 日」は、早生品種の中で、優良な収量性を示した。

普及対象：飼料用トウモロコシを作付けする土地利用型経営体（1, 150ha）  
普及想定地域：県内全域

### 1 取り上げた理由

市販されている流通品種の特性を把握することを目的とした県内適応品種選定試験を行った結果、安定した成績を示す品種「パイオニア 108 日」の有用性が確認されたので普及技術とする。

### 2 普及技術

（1）「パイオニア 108 日（系統名：34N84）」の主要な特性を表 1 に示す。

イ 「パイオニア 108 日」について

（イ）標準品種の「パイオニア 106 日（系統名：36B08）」と比較して、乾物・TDN 収量は同等程度である。

（ロ）耐倒伏性が「パイオニア 106 日」より優れる。耐病性は「パイオニア 106 日」と同等程度である。

（ハ）赤カビ耐性は、「パイオニア 106 日」と同等程度である。

表1 主要な品種特性

流通名	早晚性	メーカー RM	乾物収量	TDN 収量	耐倒伏性	耐病性	赤カビ 耐性
パイオニア108日	早生	108	○	○	◎	○	○

凡例 ◎:優れる, ○:並

※畜産試験場において5月上旬に播種し、発芽から収穫期までの調査結果(R02~R04)による。

### 3 利活用の留意点

（1）栽培管理については、「牧草・飼料作物（県奨励品種）栽培の手引き」を基本とすること。

（2）栽植本数は、6,800~7,200 本/10a 程度とし、1 本仕立てにすること。

（3）飼料作物奨励品種は、県の試験研究機関での成績をもとに宮城県飼料作物優良品種普及促進要領に基づき、宮城県飼料作物奨励品種選定協議会において選定したもの。

（問い合わせ先：宮城県畜産試験場 草地飼料部 電話 0229-72-3101）

## 4 背景となった主要な試験研究の概要

## (1) 試験研究課題名及び研究期間

飼料作物・牧草適応品種の選定(令和2～令和4年度)

## (2) 参考データ

表 2. 初期成育および熟期

流通名	播種日	発芽日	発芽 良否 <sup>1)</sup>	初期 生育 <sup>1)</sup>	雄穂 抽出期	雄穂 開花期	絹糸 抽出期	黄熟期	収穫日
パイオニア 108日	5/7	5/14	8.3	7.4	7/18	7/19	7/18	8/28	8/30
パイオニア 106日	5/7	5/14	8.6	7.7	7/15	7/16	7/14	8/27	8/30

1): 極不良 1～極良 9

表 3. 生育特性

流通名	稈長 (cm)	着雌穂高 (cm)	稈径 (mm)	倒伏 (%)	折損 (%)	有効雌穂 割合(%)
パイオニア 108日	248	124	24.0	0.0	0.5	90.7
パイオニア 106日	240	116	22.9	5.3	1.6	97.9

表 4. 病虫害程度

流通名	ごま葉 枯病 <sup>1)</sup>	すす 紋病 <sup>1)</sup>	根腐 (%)	紋枯病 (%)	虫害による 折損(%)	赤カビ (%)
パイオニア 108日	2.3	1.4	0.0	2.2	0.0	49.0
パイオニア 106日	1.2	1.1	0.0	2.5	0.0	41.4

1): 無 1～甚 9

表 5. 収量性

流通名	生重(kg/10a)			乾物率(%)			乾物重(kg/10a)			乾物 雌穂重 割合(%)	TDN 収量 <sup>1)</sup> (kg/10a)
	茎葉	雌穂	総体	茎葉	雌穂	総体	茎葉	雌穂	総体		
パイオニア 108日	4,465	1,582	6,047	19.6	55.7	29.0	873	880	1,753	50.2	1,256
パイオニア 106日	3,822	1,599	5,421	21.4	59.4	32.6	815	948	1,763	53.7	1,280

1): 推定式 TDN=茎葉乾物重×0.582+乾物雌穂重×0.850 により算出

## (3) 発表論文等

なし

## (4) 共同研究機関

なし